

地 域 森 林 計 画 書

(平成28年12月変更)

肱川地域森林計画	自	平成25年	4月	1日
	至	平成35年	3月31日	
中予山岳地域森林計画	自	平成26年	4月	1日
	至	平成36年	3月31日	
東予地域森林計画	自	平成27年	4月	1日
	至	平成37年	3月31日	
今治松山地域森林計画	自	平成28年	4月	1日
	至	平成38年	3月31日	

愛 媛 県

この計画は、平成 28 年 5 月に変更された全国森林計画に即し、森林法(昭和 26 年法律第 249 号)の規定に基づき、平成 28 年 12 月 26 日に変更したものである。

また、当該計画の変更は、平成 29 年 4 月 1 日から効力を生ずるものとする。

ただし、Ⅱ 計画事項のうち「第 4 の 2 (4) 特定保安林の整備に関する事項」及び「第 6 の 6 要整備森林の所在、面積、実施すべき施業の方法及び時期」については、変更計画の決定後直ちに効力を生ずるものとする。

目次（共通事項）

I 計画の大綱

はじめに （略）

1～2 （略）

計画樹立に当たっての基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

II 計画事項

第1 計画の対象とする森林の区域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

第2 森林の整備及び保全に関する基本的な事項

1 森林の整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的な事項

(1) 森林の整備及び保全の目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

(2) 森林の整備及び保全の基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

(3) 計画期間において到達し、かつ、保持すべき森林資源の状態等・・・・・・・・4

2 その他必要な事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

第3 森林の整備に関する事項

1 森林の立木竹の伐採に関する事項（間伐に関する事項を除く。）・・・・・・・・4

2 造林に関する事項

(1) 人工造林に関する指針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

(2) 天然更新に関する指針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

(3) 植栽によらなければ適確な更新が困難な森林に関する指針・・・・・・・・5

(4) その他必要な事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

3 間伐及び保育に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

4 公益的機能別施業森林等の整備に関する事項

(1) 公益的機能別施業森林の区域の基準及び当該区域内における施業の方法に関する指針・・・・・・・・5

(2) 木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域の基準及び当該区域内における施業の方法に関する指針・・・・・・・・5

(3) その他必要な事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

5 林道等の開設その他林産物の搬出に関する事項・・・・・・・・・・・・・・5

6 委託を受けて行う森林の施業又は経営の実施、森林施業の共同化その他森林施業の合理化に関する事項

(1) 森林の経営の受委託等による森林の経営規模の拡大及び森林施業の共同化に関する方針・・・・・・・・5

(2) 林業に従事する者の養成及び確保に関する方針・・・・・・・・・・・・・・6

(3) 作業システムの高度化に資する林業機械の導入の促進に関する方針・・・・・・・・6

(4) 林産物の利用の促進のための施設の整備に関する方針・・・・・・・・・・・・6

(5) その他必要な事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

第4 森林の保全に関する事項

1 森林の土地の保全に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

2 保安施設に関する事項

(1) 保安林の整備に関する方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

(2) 保安施設地区の指定に関する方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

(3) 治山事業の実施に関する方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

(4) 特定保安林の整備に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

(5) その他必要な事項	6
3 鳥獣害の防止に関する事項	
(1) 鳥獣害防止森林区域の基準及び当該区域内における鳥獣害の防止の方法に関する方針	6
(2) その他必要な事項	7
4 森林病虫害の駆除及び予防その他の森林の保護に関する事項	
(1) 森林病虫害等の被害対策の方針	7
(2) 鳥獣害対策の方針（3に掲げる事項を除く。）	7
(3) 林野火災の予防の方針	7
(4) その他必要な事項	7
第5 保健機能森林の区域の基準その他保健機能森林の整備に関する事項	7
第6 計画量等	
1 間伐立木材積その他の伐採立木材積	7
2 間伐面積	7
3 人工造林及び天然更新別の造林面積	7
4 林道の開設及び拡張に関する計画	7
5 保安林の整備及び治山事業に関する計画	7
(1) 保安林として管理すべき森林の種類別面積等	7
(2) 保安施設地区として指定することを相当とする土地の所在及び面積等	7
(3) 実施すべき治山事業の数量	7
6 要整備森林の所在及び面積並びに要整備森林について実施すべき森林施業の方法及び時期	7
第7 その他必要な事項	
1 保安林その他制限林の施業方法	7
2 その他必要な事項	7

森林計画図の閲覧場所

愛媛県農林水産部森林局林業政策課
 愛媛県東予地方局産業経済部森林林業課（四国中央森林林業振興班を含む）
 愛媛県東予地方局今治支局森林林業課
 愛媛県中予地方局産業経済部森林林業課
 愛媛県中予地方局産業経済部久万高原森林林業課
 愛媛県南予地方局産業経済部森林林業課（愛南森林林業振興班を含む）
 愛媛県南予地方局八幡浜支局森林林業課（大洲森林林業振興班を含む）

I 計画の大綱

I 計画の大綱

はじめに (略)

1 森林計画区の概況 (略)

2 前計画の実行結果の概要及びその評価 (略)

3 計画変更にあたっての基本的な考え方

森林の整備に当たっては、森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、発揮を期待する機能に応じた適正な森林施業の実施により健全な森林資源の維持造成を推進することとし、森林の諸機能が発揮される場である「流域」を基本的な単位として、森林の有する水源涵養、山地災害防止/土壌保全、快適環境形成、保健・レクリエーション、文化、生物多様性保全および木材等生産の各機能に応じて適切な森林施業を行うこととする。

また、効率的な森林施業、森林の適正な管理経営に欠くことのできない林道等の路網の整備、委託を受けて行う森林施業又は経営の実施、保安林制度の適切な運用、山地災害の防止、森林病害虫や野生鳥獣の被害対策などの森林保護等に関する取組を推進する。

本格的な利用が可能となる森林が急増することから、山地災害防止機能/土壌保全機能等の維持増進に配慮しつつ、木材需要に弾力的に対応できるよう、間伐等の適切な実施、適確な更新および長伐期化等を計画的に推進することとする。

(1) 水源涵養機能

ダム集水区域や主要な河川の上流に位置する水源地周辺の森林並びに地域の用水源として重要なため池、湧水地及び溪流等の周辺に存する森林は、水源涵養機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、良質な水の安定供給を確保する観点から、適切な保育・間伐を促進しつつ、下層植生や樹木の根を発達させる施業を推進するとともに、伐採に伴って発生する裸地については、縮小及び分散を図ることとする。また、自然条件や地域のニーズ等に応じ、奥地水源林等の人工林における針広混交の育成複層林化など天然力も活用した施業を推進することとする。

ダム等の利水施設上流部等において、水源涵養の機能が十全に発揮されるよう、保安林の指定やその適切な管理を推進することを基本とする。

(2) 山地災害防止機能/土壌保全機能

山腹崩壊等により人命・人家等施設に被害を及ぼすおそれがある森林など、土砂の流出、土砂の崩壊その他山地災害の防備を図る必要のある森林は、山地災害防止機能/土壌保全機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、災害に強い県土を形成する観点から、地形、地質等の条件を考慮した上で、林床の裸地化の縮小及び回避を図る施業を推進することとする。また、自然条件や地域のニーズ等に応じ、天然力も活用した施業を推進することとする。

集落等に近接する山地災害の発生の危険性が高い地域等において、土砂の流出防備等の機能が十全に発揮されるよう、保安林の指定やその適切な管理を推進するとともに、溪岸の侵食防止や山脚の固定等を図る必要がある場合には、谷止や土留等の施設の設置を推進することを基本とする。

(3) 快適環境形成機能

地域に密接な関わりを持つ里山等であって、騒音や粉塵等の影響を緩和する森林及び森林の所在する位置、気象条件等からみて風害、霧害等の気象災害を防止する効果が高い森林は、快適環境形成機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、地域の快適な生活環境を保全する観点から、風や騒音等の防備や大気の浄化のために有効な森林の構成の維持を基本とし、樹種の多様性を増進する施業や適切な保育・間伐等を推進することとする。

快適な環境の保全のための保安林の指定やその適切な管理、防風、防潮等に重要な役割を果たしている海岸林等の保全を推進することとする。

(4) 保健・レクリエーション機能

観光的に魅力ある高原、溪谷等の自然景観や植物群落を有する森林、キャンプ場や森林公園等の施設を伴う森林など、保健・教育的利用等に適した森林は、保健・レクリエーション機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、地域に憩いと学びの場を提供する観点から、自然条件や地域のニーズ等に応じ広葉樹の導入を図るなどの多様な森林整備を推進することとする。

また、保健等のための保安林の指定やその適切な管理を推進することとする。

(5) 文化機能

史跡、名勝等の所在する森林や、これらと一体となり優れた自然景観等を形成する森林は、潤いある自然景観や歴史風致を構成する観点から、文化機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、美的景観の維持・形成に配慮した森林整備を推進することとする。

また、風致のための保安林の指定やその適切な管理を推進することとする。

(6) 生物多様性保全機能

全ての森林は多様な生物の生育・生息の場として生物多様性の保全に寄与している。このことを踏まえ、森林生態系の不確実性を踏まえた順応的管理の考え方にに基づき、時間軸を通して適度な攪乱により常に変化しながらも、一定の広がりにおいてその土地固有の自然条件等に適した様々な生育段階や樹種から構成される森林がバランス良く配置されていることを目指すものとする。

とりわけ、原生的な森林生態系、希少な生物が生育・生息する森林、陸域・水域にまたがり特有の生物が生育・生息する溪畔林などの属地的に機能の発揮が求められる森林については、生物多様性保全機能の維持増進を図る森林として保全することとする。また、野生生物のための回廊の確保にも配慮した適切な保全を推進することとする。

(7) 木材等生産機能

林木の生育に適した森林で、効率的な森林施業が可能な森林は、木材等生産機能の維持増進を図る森林として整備を推進することとする。

具体的には、木材等の林産物を持続的、安定的かつ効率的に供給する観点から、森林の健全性を確保し、木材需要に応じた樹種、径級の林木を生育させるための適切な造林、保育及び間伐等を推進することを基本として、将来にわたり育成単層林として維持する森林では、主伐後の植栽による確実な更新を行う。この場合、施業の集団化や機械化を通じた効率的な整備を推進することを基本とする。

Ⅱ 計 画 事 項

(各森林計画区の共通事項)

Ⅱ 計画事項

第1 計画の対象とする森林の区域

(各森林計画区の個別事項に記載する。)

第2 森林の整備及び保全に関する基本的な事項

1 森林の整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的な事項

(1) 森林の整備及び保全の目標

森林の有する機能ごとに、その機能発揮の上から望ましい森林資源の姿を次のとおりとする。

機 能	機能発揮の上から望ましい森林の姿
水源 ^{かん} 涵養機能	(略)
山地災害防止機能 ／土壌保全機能	(略)
快適環境形成機能	(略)
保健・レクリエー ション機能	(略)
文化機能	史跡・名勝等と一体となって潤いのある自然景観や歴史的風致を構成している森林であって、必要に応じて文化活動に適した施設が整備されている <u>など、精神的・文化的・知的向上等を促す場としての森林</u>
生物多様性 保全機能	原生的な森林生態系、希少な生物が生育・生息する森林、陸域・水域にまたがり特有の生物が生育・生息する <u>溪畔林等、その土地固有の生物群集を構成する森林</u>
木材等生産機能	(略)

(2) 森林の整備及び保全の基本方針

森林の有する機能ごとの森林整備及び保全の基本方針を次のとおりとする。

機 能	森林の整備及び保全の基本方針
水源涵養機能	<p>ダム集水区域や河川の上流に位置する水源地周辺の森林並びに地域の用水源として重要なため池、湧水地、溪流等の周辺に存する森林は、水源涵養機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。</p> <p>具体的には、良質な水の安定供給を確保する観点から、適切な保育・間伐を促進しつつ、下層植生や樹木の根を発達させる施業を推進するとともに、伐採に伴って発生する裸地については、縮小及び分散を図ることとする。また、<u>自然条件や県民のニーズ等に応じ、奥地水源林等の人工林における針広混交の育成複層林化など天然力も活用した施業を推進することとする。</u></p> <p>ダム等の利水施設上流部等において、水源涵養の機能が十全に発揮されるよう、保安林の指定やその適切な管理を推進することを基本とする。</p>
山地災害防止機能 ／土壌保全機能	山腹崩壊等により人命・人家等施設に被害を及ぼすおそれがある森林など、土砂の流出、土砂の崩壊その他山地災害の防備を図る必要の

	<p>ある森林は、山地災害防止機能／土壌保全機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。</p> <p>具体的には、災害に強い県土を形成する観点から、地形、地質等の条件を考慮した上で、林床の裸地化の縮小及び回避を図る施業を推進することとする。また、<u>自然条件</u>や県民のニーズ等に応じ、天然力も活用した施業を推進することとする。</p> <p>集落等に近接する山地災害の発生の危険性が高い地域等において、土砂の流出防備等の機能が十全に発揮されるよう、保安林の指定やその適切な管理を推進するとともに、溪岸の侵食防止や山脚の固定等を図る必要がある場合には、谷止や土留等の施設の設置を推進することを基本とする。</p>
快適環境形成機能	(略)
保健・レクリエーション機能	<p>観光的に魅力ある高原、溪谷等の自然景観や植物群落を有する森林、キャンプ場や森林公園等の施設を伴う森林など、県民の保健・教育的利用等に適した森林は、保健・レクリエーション機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。</p> <p>具体的には、県民に憩いと学びの場を提供する観点から、<u>自然条件</u>や県民のニーズ等に応じ広葉樹の導入を図るなどの多様な森林整備を推進することとする。</p> <p>また、保健等のための保安林の指定やその適切な管理を推進することとする。</p>
文化機能	(略)
生物多様性保全機能	(略)
木材等生産機能	<p>林木の生育に適した森林で、効率的な森林施業が可能な森林は、木材等生産機能の維持増進を図る森林として整備を推進することとする。</p> <p>具体的には、木材等の林産物を持続的、安定的かつ効率的に供給する観点から、森林の健全性を確保し、木材需要に応じた樹種、径級の林木を生育させるための適切な造林、保育、間伐等を推進することを基本として、<u>将来にわたり育成単層林として維持する森林では、主伐後の植栽による確実な更新を行う。</u>この場合、施業の集団化や機械化を通じた効率的な整備を推進することを基本とする。</p>

注 (略)

- (3) 計画期間において到達し、かつ、保持すべき森林資源の状態等
(略)

2 その他必要な事項 (略)

第3 森林の整備に関する事項

1 森林の立木竹の伐採に関する事項(間伐に関する事項を除く。) (略)

2 造林に関する事項

(1) 人工造林に関する指針

人工造林については、植栽によらなければ適確な更新が困難な森林や公益的機能の発揮の必要性から植栽を行うことが適当である森林のほか、木材等生産機能の発揮が期待され、将来にわたり育成単層林として維持する森林において行うものとする。

ア 人工造林の対象樹種に関する指針

適地適木を旨とし、広葉樹や郷土樹種を含む幅広い樹種の人工造林を促すことを基本として、自然条件、地域における造林種苗の需給動向及び木材の利用状況等を勘案し選択するものとする。

人工造林をすべき樹種は、スギ、ヒノキ、クヌギ、マツ類等を主体とすることとし、造林用苗木は、優良な母樹から採取した種子又は挿し穂から養成したものとする。

また、苗木の選定にあたっては、通年植栽が可能なコンテナ苗木、成長に係る特性の特に優れた特定母樹や少花粉スギ等の花粉症対策苗木等の採用に努めるものとする。

なお、人工造林の対象樹種は、人工造林を行う際の樹種の選択の規範として市町村森林整備計画において定められる。

イ 人工造林の標準的な方法に関する指針

森林の確実な更新を図ることを旨とし、自然条件、既往の造林方法等を勘案し実施するものとする。また伐採と造林の一貫作業システムの導入に努めることとする。

なお、人工造林の標準的な方法（樹種別及び仕立ての方法別の標準的な植栽本数を含む。）は、人工造林を行う際の規範として市町村森林整備計画において定められる。

（ア）人工造林の標準的な方法

（略）

（イ）人工造林の標準的な植栽本数

（略）

ウ 伐採跡地の人工造林をすべき期間に関する指針

（略）

(2) 天然更新に関する指針

（略）

(3) 植栽によらなければ適確な更新が困難な森林に関する指針

（略）

(4) その他必要な事項

（略）

3 間伐及び保育に関する事項

（略）

4 公益的機能別施業森林等の整備に関する事項

(1) 公益的機能別施業森林の区域の基準及び当該区域内における施業の方法に関する指針

（略）

(2) 木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域の基準及び当該区域内における施業の方法に関する指針

ア 区域の設定の基準

（略）

イ 施業の方法に関する指針

森林施業の方法としては、生産目標に応じた造林方法及び伐採方法を選択すること。また、間伐については生産目標に応じた間伐時期等の標準を次表のとおりとし、植栽による確実な更新、保育及び間伐等の実施、森林施業の集約化等を通じた効率的な森林整備を推進する。

（表略）

(3) その他必要な事項

（略）

5 林道等の開設その他林産物の搬出に関する事項

（略）

6 委託を受けて行う森林の施業又は経営の実施、森林施業の共同化その他森林施業の合理化に関する事項

(1) 森林の経営の受委託等による森林の経営規模の拡大及び森林施業の共同化に関する方針

- (略)
- (2) 林業に従事する者の養成及び確保に関する方針
- ア 林業事業体の経営基盤強化
- 森林組合及び近年増加の傾向にある民間林業事業体は、流域林業の担い手として中心的な役割を果たしていることから、事業量の安定確保、生産性の向上などを図るため、生産管理手法の導入や森林施業の共同化、経営権の取得により計画的、安定的に事業量を確保し経営基盤の強化を図ることとする。
- イ 林業就業者の確保・育成
- (略)
- ウ 林業後継者の育成
- (略)
- (3) 作業システムの高度化に資する林業機械の導入の促進に関する方針
- (略)
- (4) 林産物の利用の促進のための施設の整備に関する方針
- (略)
- (5) その他必要な事項
- 山村における定住や都市と山村の交流の促進を図るため、林業や木材産業での就業機会の創出や生活環境の整備、森林空間の総合的な利用推進に努めるとともに、自伐林家や地域住民、NPO等の多様な主体による森林資源の利活用等森林施業の合理化に努めることとする。

第4 森林の保全に関する事項

1 森林の土地の保全に関する事項

(略)

2 保安施設に関する事項

- (1) 保安林の整備に関する方針
- (略)
- (2) 保安施設地区の指定に関する方針
- (略)
- (3) 治山事業の実施に関する方針

災害に強い地域づくりや水源地域の機能強化を図るため、事前防災・減災の考え方に立ち、緊急かつ計画的な実施を必要とする荒廃地等を対象として、植栽、本数調整伐等の保安林の整備及び溪間工、山腹工等の治山施設の整備を実施する。その際、土砂流出防備等の機能の十全な発揮を図る観点から、保安林の配備による伐採等に対する規制措置と治山事業との一体的な実施に努めることとする。

- (4) 特定保安林の整備に関する事項
- (略)
- (5) その他必要な事項
- (略)

3 鳥獣害の防止に関する事項

- (1) 鳥獣害防止森林区域の基準及び当該区域内における鳥獣害の防止の方法に関する方針

ア 区域の設定の基準

「鳥獣害防止森林区域の設定に関する基準について」（平成28年10月20日付け28林整研第180号林野庁長官通知）に基づき、ニホンジカ等の対象鳥獣の別に、当該対象鳥獣による森林被害の状況等を把握できる全国共通のデータ等に基づき、鳥獣による被害を防止するための措置を実施すべき森林の区域を設定することとする。

イ 鳥獣害の防止の方法に関する方針

森林の適確な更新及び造林木の確実な育成を図ることを旨として、地域の実情に応じて、対象鳥獣の別に、当該対象鳥獣による被害の防止に効果を有すると考えられる方法により、

植栽木の保護措置又は捕獲による鳥獣害防止対策を推進するものとする。

その際、関係行政機関等と連携した対策を推進することとし、鳥獣保護管理施策や農業被害対策等との連携・調整に努めることとする。

(2) その他必要な事項

鳥獣害の防止の方法の実施状況を確認するため、現地調査や各種会議での情報交換、区域内で森林施業を行う林業事業体や森林所有者等からの情報収集等に努めることとする。

4 森林病虫害の駆除及び予防その他の森林の保護に関する事項

(1) 森林病虫害等の被害対策の方針

(略)

(2) 鳥獣害対策の方針 (3に掲げる事項を除く。)

3(1)アにおいて定める対象鳥獣以外の鳥獣による森林被害及び鳥獣害防止森林区域外における対象鳥獣による森林被害について、地域の森林資源の構成、被害の動向を踏まえ、被害対策等について留意することとする。

(3) 林野火災の予防の方針

(略)

(4) その他必要な事項

(略)

第5 保健機能森林の区域の基準その他保健機能森林の整備に関する事項

(略)

第6 計画量等

1 間伐立木材積その他の伐採立木材積

別表2のとおりとする。

2 間伐面積

別表3のとおりとする。

3 人工造林及び天然更新別の造林面積

別表4のとおりとする。

4 林道の開設及び拡張に関する計画

別表5のとおりとする。

5 保安林の整備及び治山事業に関する計画

(1) 保安林として管理すべき森林の種類別面積等

(略)

(2) 保安施設地区として指定することを相当とする土地の所在及び面積等

(略)

(3) 実施すべき治山事業の数量

別表7のとおりとする。

6 要整備森林の所在及び面積並びに要整備森林について実施すべき森林施業の方法及び時期

(略)

第7 その他必要な事項

(略)

Ⅱ 計 画 事 項

(各森林計画区の個別事項)

肱川地域森林計画書

(平成28年12月変更)

(肱川森林計画区)

計画期間 自 平成25年4月 1日
至 平成35年3月31日

第1 計画の対象とする森林の区域

計画の対象とする森林の面積は次表のとおりである。また、その区域については、森林計画図において表示する区域内の民有林とする。森林計画図の閲覧できる場所は目次の最後に記載している。

この計画の対象森林は、森林法第10条の2第1項の「開発行為の許可」、同法第10条の7の2第1項の「森林の土地の所有者となった旨の届出」、及び同法第10条の8第1項の「伐採及び伐採後の造林の届出」の対象となる。（ただし、「開発行為の許可」については保安林及び保安施設地区の区域内の森林並びに海岸法第3条の規定により指定された海岸保全区域内の森林を除く。「伐採及び伐採後の造林の届出」については保安林及び保安施設地区の区域内の森林を除く。）

単位 面積：ha

区 分		面 積	備 考
総 数		99,414	
市 町 別 内 訳	大 洲 市	31,461	
	内 子 町	18,840	
	八 幡 浜 市	7,029	
	伊 方 町	4,728	
	西 予 市	37,356	

注 原数を四捨五入したものを計上している。

別表2 間伐立木材積その他の伐採立木材積
 本計画の計画期間（平成25年度～平成34年度）の伐採立木材積は、次のとおりである。

単位 材積：1,000m³

区 分	総 数			主 伐			間 伐		
	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹
総 数	3,740	3,452	288	941	653	288	2,799	2,799	—
うち 前半5年分	1,970	1,833	137	446	309	137	1,524	1,524	—

注 原数を四捨五入したものを計上。従って集計値が一致しないものもある。

別表3 間伐面積

単位 面積：h a

区 分	間 伐 面 積
総 数	25,632
うち前半5年分	13,956

注 間伐面積は間伐材積を、109.2m³/ha[※]で換算した値である。
 ※スギ、ヒノキの4～12齢級における面積当たり蓄積の3割

別表4 人工造林及び天然更新別の造林面積
 本計画の計画期間の造林面積は、伐採量（主伐）の動向、過去の造林実績等を勘案して次のとおりである。

単位 面積：h a

区 分	人 工 造 林	天 然 更 新
総 数	3,061	3,209
うち前半5年分	1,444	1,526

注 原数を四捨五入したものを計上。従って集計値が一致しないものもある。

別表5 林道の開設及び拡張に関する計画

本計画の計画期間の開設延長、改良箇所等は次のとおりである。

ア 計画区開設延長等

単位 延長：k m

区 分	開 設	拡 張	
		舗 装	改 良 (箇所数)
総 数	184.4	89.1	61

イ 市町別開設延長・改良箇所数等

単位 延長：k m

区 分		開 設	拡 張	
			舗 装	改 良 (箇所数)
市町別内訳	大 洲 市	40.3	12.8	2
	内 子 町	28.0	49.0	36
	八 幡 浜 市	－	0.4	－
	伊 方 町	－	－	－
	西 予 市	116.1	26.9	23
総 数		184.4	89.1	61

ウ 路線別開設延長・改良箇所数等

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 び 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考
開設 (新設)	自動車道	林道	大洲市	鎌の田北裏	1,600	38	1,600		
〃	〃	〃	〃	鎌の田2号	1,400	31	1,400		
〃	〃	〃	〃	高森	700	6	700	○	
〃	〃	〃	〃	富栄土居	700	4	700	○	
〃	〃	〃	〃	横野峠本谷	500	11	500		
〃	〃	〃	〃	西峰2号	600	10	600		
〃	〃	〃	〃	椽谷	2,000	32	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	香田矢の地	1,600	32	1,600	○	
〃	〃	〃	〃	石神峠	1,600	45	1,600		
〃	〃	〃	〃	カラタニ	900	25	900		
〃	〃	〃	〃	成能	1,500	17	1,500		
〃	〃	〃	〃	武陵	1,900	64	1,900		
〃	〃	〃	〃	村島	233	6	233	○	
〃	〃	〃	〃	貫小屋野地	1,200	18	1,200		
〃	〃	〃	〃	雲白	1,300	28	1,300		
〃	〃	〃	〃	坂本山高	2,100	30	2,100	○	
〃	〃	〃	〃	畑谷	1,600	15	1,600		
〃	〃	〃	〃	コウネ	1,500	36	1,500		
〃	〃	〃	〃	お茶土2号	1,000	25	1,000		
〃	〃	〃	〃	大貸青石	1,120	32	1,120		
〃	〃	〃	〃	マクビリ	600	7	600	○	
〃	〃	〃	〃	田中山	1,000	12	1,000		
〃	〃	〃	〃	大戸樋谷3号支	527	33	527	○	
〃	〃	〃	〃	都梅鼻欠山	524	46	524	○	
〃	〃	〃	〃	出海1号	125	38	125	○	
〃	〃	〃	〃	猪ノ尾穂積	650	24	650	○	
〃	〃	〃	〃	小畑井小藪	1,000	65	1,000		
〃	〃	〃	〃	岳	1,100	46	1,100		
〃	〃	〃	〃	七本木	400	30	400	○	
〃	〃	〃	〃	河辺野村	7,800	300	7,800	○	
〃	〃	林業専用道	〃	石城	1,500	51	1,500	○	
			小計	31 路線	40,279		40,279		

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 び 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考
開設 (新設)	自動車道	林道	内子町	なまがや	156	32	156	○	
〃	〃	〃	〃	甲影杖窪	1,819	83	1,819	○	
〃	〃	〃	〃	泉	1,153	38	1,153	○	
〃	〃	〃	〃	亀ノ上	300	30	300	○	
〃	〃	〃	〃	下坂場	199	39	199	○	
〃	〃	〃	〃	中畦久保野	50	32	50	○	
〃	〃	〃	〃	屋敷田	375	32	375	○	
〃	〃	〃	〃	ナスバタ	100	51	100	○	
〃	〃	〃	〃	面谷	291	211	291	○	
〃	〃	〃	〃	奥山ハッ松	1,746	38	1,746	○	
〃	〃	〃	〃	仏峠大清水	4,200	95	1,200	○	
〃	〃	〃	〃	惣郷富岡	700	34	700	○	
〃	〃	〃	〃	城ヶ谷	200	33	200	○	
〃	〃	〃	〃	才太郎公園	150	70	150	○	
〃	〃	〃	〃	蔵ヶ谷面谷	1,513	485	1,513	○	
〃	〃	〃	〃	道房掛橋	1,500	234	1,500	○	
〃	〃	〃	〃	別府ヶ峠	900	57	900	○	
〃	〃	〃	〃	御嶽	264	36	264	○	
〃	〃	〃	〃	クロウネヤジ	3,040	60	3,040	○	
〃	〃	〃	〃	笹ヶ峠	2,400	83	2,400	○	
〃	〃	〃	〃	掛水	3,500	68	3,500	○	
〃	〃	〃	〃	源台	660	12	660	○	
〃	〃	〃	〃	日の付	500	202	500	○	
〃	〃	〃	〃	金二郎	500	14	500		
〃	〃	〃	〃	堂道	200	23	200		
〃	〃	〃	〃	相谷	200	46	200		
〃	〃	〃	〃	臼杵大平	200	38	200		
〃	〃	〃	〃	天神野地ヶ峠	200	25	200		
〃	〃	〃	〃	倉頭高山	600	62	600		
〃	〃	〃	〃	小屋谷	200	29	200		
〃	〃	〃	〃	河辺野村	200	5	200	○	
			小計	31 路線	28,016		25,016		

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 び 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考
開 設 大洲森林林業振興班管内 計				62 路線	68,295		65,295		
開設 (新設)	自動車道	林道	西予市	谷松ノ木	1,200	41	1,200		
〃	〃	〃	〃	八水	1,200	30	1,200		
〃	〃	〃	〃	大崎	350	46	350		
〃	〃	〃	〃	松葉城	1,000	40	1,000		
〃	〃	〃	〃	明石大駄馬	1,400	71	1,400		
〃	〃	〃	〃	薬師谷	1,000	38	1,000		
〃	〃	〃	〃	滝山赤滝	1,060	58	1,060		
〃	〃	〃	〃	田野中支	1,040	48	1,040		
〃	〃	〃	〃	坂戸大江頂上	1,600	132	1,600	○	
〃	〃	〃	〃	アカシバ昭和	1,500	92	1,500	○	
〃	〃	〃	〃	成谷支	1,500	137	1,500	○	
〃	〃	〃	〃	田之筋溪筋	<u>15,081</u>	<u>816</u>	13,600	○	事業計画の見直し
〃	〃	林業専用道	〃	大江	2,000	57	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	日の地	3,000	34	3,000	○	
〃	〃	〃	〃	大祭神谷	1,100	31	1,100	○	
〃	〃	〃	〃	地藏寺	1,000	33	1,000	○	
〃	〃	林道	〃	横林惣川	1,285	201	1,285		
〃	〃	〃	〃	小野田大麦	817	150	817		
〃	〃	〃	〃	ヨシクネ梶原	1,093	47	1,093		
〃	〃	〃	〃	横松古谷	650	128	650		
〃	〃	〃	〃	片川樽	732	197	732		
〃	〃	〃	〃	中筋鉢ヶ森	1,300	152	1,300		
〃	〃	〃	〃	中筋中央	746	66	746		
〃	〃	〃	〃	中筋御在所	821	138	821		
〃	〃	〃	〃	白木ヶ城支	1,373	53	1,373		
〃	〃	〃	〃	大成中	800	86	800		
〃	〃	〃	〃	小振鍵山	3,129	117	3,129	○	
〃	〃	〃	〃	榎木都	769	65	769		
〃	〃	〃	〃	<u>平野</u>	<u>2,000</u>	147	729	○	事業計画の見直し

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 び 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考
開設(新設)	自動車道	林道	西予市	西栗木	3,000	52	3,000	○	
〃	〃	〃	〃	河西四郎谷	3,100	68	3,100	○	
〃	〃	〃	〃	片川古谷支	2,000	68	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	中通川更生	2,000	44	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	阿下	1,500	45	1,500	○	
〃	〃	〃	〃	河辺野村	9,000	400	9,000	○	
〃	〃	林業専用道	〃	セバ谷陰地	2,500	36	2,500	○	
〃	〃	〃	〃	小松大野ヶ原	5,900	157	5,900	○	
〃	〃	〃	〃	堂野窪棟遊子	2,200	33	2,200	○	
〃	〃	〃	〃	うどん谷支	1,800	63	1,800	○	
〃	〃	〃	〃	西栗木支	1,500	52	1,500	○	
〃	〃	〃	〃	平林	1,500	35	1,500	○	
〃	〃	〃	〃	横松	4,000	51	4,000	○	
〃	〃	林道	〃	下遊子南平	1,200	35	1,200	○	
〃	〃	〃	〃	高野子川津南	1,900	63	1,900	○	
〃	〃	〃	〃	オオノジ支	2,200	81	2,200	○	
〃	〃	〃	〃	南平駄馬	2,000	31	2,000		
〃	〃	林業専用道	〃	ウシオニ支	2,000	67	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	大門萩峠	1,150	43	1,150	○	
〃	〃	〃	〃	六十支	1,250	39	1,250	○	
〃	〃	〃	〃	ダイタン	2,000	33	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	窪ヶ市上川	1,300	31	1,300	○	
〃	〃	〃	〃	成穂魚成	2,000	69	<u>2,000</u>	○	
〃	〃	〃	〃	タナヨコ	<u>1,800</u>	36	0	○	新規
〃	〃	〃	〃	馬治ウバガフトコロ	<u>1,640</u>	44	0	○	新規
〃	〃	〃	〃	加茂	<u>1,200</u>	44	0	○	新規
〃	〃	〃	〃	泉川上川	<u>1,000</u>	35	0	○	新規
〃	〃	〃	〃	双津野	<u>2,700</u>	80	0	○	新規
〃	〃	〃	〃	旦の地支	<u>220</u>	61	0	○	新規
			小計	58 路線	<u>116,106</u>		<u>104,794</u>		
開設 八幡浜支局森林林業課管内 計				58 路線	<u>116,106</u>		<u>104,794</u>		

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 び 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考
開 設 計画区 計				120 路線	184,401		170,089		
拡張	舗装	林道	大洲市	一ツ木家野	969		969		
〃	〃	〃	〃	松尾寺尾	900		900	○	
〃	〃	〃	〃	国木榎	1,269		1,269	○	
〃	〃	〃	〃	大戸樫谷	435		435		
〃	〃	〃	〃	滝上長尾	1,000		1,000	○	
〃	〃	〃	〃	中津小倉	1,000		1,000	○	
〃	〃	〃	〃	百ヶ市風ヶ峠	500		500		
〃	〃	〃	〃	萩野尾小畑井	700		700		
〃	〃	〃	〃	湧水	583		583		
〃	〃	〃	〃	岳	900		900	○	
〃	〃	〃	〃	岳山	2,800		2,800	○	
〃	〃	〃	〃	奥の山	1,700		1,700	○	
			小計	12 路線	12,756		12,756		
拡張	舗装	林道	内子町	大平	300		300		
〃	〃	〃	〃	志天原大前	200		200		
〃	〃	〃	〃	川上	4,240		4,240		
〃	〃	〃	〃	野村北地	8,776		8,776		
〃	〃	〃	〃	雨ヶ滝	955		955		
〃	〃	〃	〃	シダノ成	1,676		1,676		
〃	〃	〃	〃	向畑1号	1,141		1,141		
〃	〃	〃	〃	上駄馬	2,187		2,187		
〃	〃	〃	〃	滝の瀬戸	2,156		2,156		
〃	〃	〃	〃	陣ヶ森国倉	1,299		1,299		
〃	〃	〃	〃	大向井	1,024		1,024		
〃	〃	〃	〃	一本杉	1,210		1,210		
〃	〃	〃	〃	大谷	1,071		1,071		
〃	〃	〃	〃	谷田	648		648		
〃	〃	〃	〃	程ヶトウ	750		750		
〃	〃	〃	〃	蔵ヶ谷面谷	9,640		9,640		

単位 延長:m, 面積:ha

[illegible]

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 び 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考
拡張	改良	林道	大洲市	滝上長尾	2		2	○	
			小計	1 路線	2		2		
拡張	改良	林道	内子町	石畳上灘	3		3		
〃	〃	〃	〃	地寄新田	2		2		
拡張	改良	林道	内子町	大久喜	10		10		
〃	〃	〃	〃	池の塔	2		2		
〃	〃	〃	〃	蔵ヶ谷面谷	10		10		
〃	〃	〃	〃	面谷	2		2		
〃	〃	〃	〃	野村北地	2		2		
〃	〃	〃	〃	舟戸才太郎	3		3		
〃	〃	〃	〃	配の京日浦	1		1		
〃	〃	〃	〃	小田池川	1		1		
			小計	10 路線	36		36		
拡張(改良) 大洲森林林業振興班管内 計				11 路線	38		38		
拡張	改良	林道	西予市	火道	1		1		
〃	〃	〃	〃	内場樽	1		1		
〃	〃	〃	〃	安尾	1		1		
〃	〃	〃	〃	片川	1		1	○	
〃	〃	〃	〃	東津野城川	2		2	○	
〃	〃	〃	〃	下惣川	1		0	○	新規
〃	〃	〃	〃	丸岡支	1		0	○	新規
〃	〃	林業専用道	〃	伊勢井谷桜ヶ峠	1		1	○	
〃	〃	〃	〃	セバ谷陰地	2		2	○	
〃	〃	〃	〃	小松大野ヶ原	3		3	○	
〃	〃	〃	〃	西栗木支	2		2	○	
〃	〃	〃	〃	太郎原下	1		1	○	
〃	〃	〃	〃	板取川今井	1		1		
〃	〃	〃	〃	六十支	4		4	○	
〃	〃	〃	〃	大江	1		1	○	
			小計	15 路線	23		21		

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考
拡張（改良） 八幡浜支局森林林業課管内 計				<u>15</u> 路線	<u>23</u>		<u>21</u>		
拡張（改良） 計画区 計				<u>26</u> 路線	<u>61</u>		<u>59</u>		

別表 7 実施すべき治山事業の数量

森林の所在		治山事業施行地区数		主　　な　　工　　種	備　　考
市　町	旧名称		前半5ヵ年の 計画地区数		
大洲市	大洲市	27	5	溪間工・山腹工	
	長浜町		2	溪間工・山腹工・森林整備	
	肱川町		3	溪間工・山腹工・森林整備	
	河辺村		4	溪間工・山腹工・森林整備	
小　計			14		
内子町	内子町	27	4	溪間工・山腹工・森林整備	
	五十崎町		1	溪間工・山腹工・森林整備	
	小田町		8	溪間工・山腹工	
小　計			13		
八幡浜市	八幡浜市	3	1	森林整備	
	保内町		1	溪間工・森林整備	
小　計			2		
伊方町	瀬戸町	2	1	山腹工	
小　計			1		
西予市	三瓶町	36	2	森林整備	
	宇和町		2	溪間工・森林整備	
	野村町		6	溪間工・山腹工・森林整備	
	城川町		7	溪間工・山腹工・森林整備	
	明浜町		1	森林整備	
小　計			18		
合　計		95	48		

中予山岳地域森林計画書

(平成28年12月変更)

(中予山岳森林計画区)

計画期間 自 平成26年4月 1日
至 平成36年3月31日

第1 計画の対象とする森林の区域

計画の対象とする森林の面積は次表のとおりである。また、その区域については、森林計画図において表示する区域内の民有林とする。森林計画図の閲覧できる場所は目次の最後に記載している。

この計画の対象森林は、森林法第10条の2第1項の「開発行為の許可」、同法第10条の7の2第1項の「森林の土地の所有者となった旨の届出」、及び同法第10条の8第1項の「伐採及び伐採後の造林の届出」の対象となる。（ただし、「開発行為の許可」については保安林及び保安施設地区の区域内の森林並びに海岸法第3条の規定により指定された海岸保全区域内の森林を除く。「伐採及び伐採後の造林の届出」については保安林及び保安施設地区の区域内の森林を除く。）

単位 面積：ha

区 分	面 積	備 考
久 万 高 原 町	43,135	

注 原数を四捨五入したものを計上している。

別表2 間伐立木材積その他の伐採立木材積
 本計画の計画期間（平成26年度～平成35年度）の伐採立木材積は、次のとおりである。

単位 材積：1,000m³

区 分	総 数			主 伐			間 伐		
	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹
総 数	3,408	3,267	141	915	774	141	2,493	2,493	—
うち 前半5年分	1,867	1,799	68	444	376	68	1,423	1,423	—

注 原数を四捨五入したものを計上。従って集計値が一致しないものもある。

別表3 間伐面積

単位 面積：h a

区 分	間 伐 面 積
総 数	22,830
うち前半5年分	13,031

注 間伐面積は間伐材積を、109.2m³/ha[※]で換算した値である。
 ※スギ、ヒノキの4～12齢級における面積当たり蓄積の3割

別表4 人工造林及び天然更新別の造林面積
 本計画の計画期間の造林面積は、伐採量（主伐）の動向、過去の造林実績等を勘案して次のとおりである。

単位 面積：h a

区 分	人 工 造 林	天 然 更 新
総 数	2,582	132
うち前半5年分	1,275	65

注 原数を四捨五入したものを計上。従って集計値が一致しないものもある。

別表 5 林道の開設及び拡張に関する計画

本計画の計画期間の開設延長、改良箇所等は次のとおりである。

ア 計画区開設延長等

単位 延長：k m

区 分	開 設	拡 張	
		舗 装	改 良 (箇所数)
総 数	40.0	3.0	66

イ 路線別開設延長・改良箇所数等

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 び 箇所数	利用区 域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考 (変更の理 由)
開設(新設)	自動車道	林道	久万高原町	三坂鎬田	<u>9,500</u>	647	3,000		事業計画の見直し
〃	〃	〃	〃	トマリダキ	3,000	66	3,000	〇	
〃	〃	〃	〃	唐子	1,400	48	1,400	〇	
〃	〃	〃	〃	小滝	1,500	47	1,500		
〃	〃	〃	〃	長崎明神山	12,000	1,512	12,000	〇	
〃	〃	〃	〃	ワラビウチ	2,000	46	2,000	〇	
〃	〃	〃	〃	ゴンゲン	2,000	115	2,000	〇	
〃	〃	〃	〃	シロヤマ	3,200	183	3,200	〇	
〃	〃	〃	〃	郷角永野	1,000	77	1,000		
〃	〃	〃	〃	奥赤子	500	95	500		
〃	〃	〃	〃	古味中久保	1,700	31	1,700	〇	
〃	〃	〃	〃	<u>横通</u>	<u>2,200</u>	<u>52</u>	<u>0</u>		<u>新規</u>
			小計	<u>12 路線</u>	<u>40,000</u>		31,300		
開設 計画区 計				<u>12 路線</u>	<u>40,000</u>		31,300		
拡張	舗装	林道	久万高原町	草原	1,000	765	1,000		
〃	〃	〃	〃	ウルシ谷	2,000	61	2,000		
〃	〃	〃	〃	平井	<u>0</u>	33	640		削除(町道に移管)
			小計	3 路線	<u>3,000</u>		3,640		
拡張(舗装) 計画区 計				3 路線	<u>3,000</u>		3,640		

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 び 箇所数	利用区 域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年 分	備 考 (変更の理 由)
拡張	改良	林道	久万高原町	上林河之内	5	885	5	○	
〃	〃	〃	〃	梅ヶ谷永子	5	343	5	○	
〃	〃	〃	〃	長崎明神山	5	1,512	5		
〃	〃	〃	〃	堤惣津山	5	80	5	○	
〃	〃	〃	〃	西谷日野浦	10	2,022	10		
〃	〃	〃	〃	トロメキ稲村	10	655	10		
〃	〃	〃	〃	奈良藪	5	803	5		
〃	〃	〃	〃	天狗高原休場	10	701	10		
〃	〃	〃	〃	東津野城川	3	265	3		
〃	〃	〃	〃	中畑	2	288	2	○	
〃	〃	〃	〃	大上	2	201	2	○	
〃	〃	〃	〃	稲村	1	67	1	○	
〃	〃	〃	〃	湖畔	1	15	0		新規
〃	〃	〃	〃	明野	1	112	0	○	新規
〃	〃	〃	〃	田渡野瀬	1	251	0	○	新規
			小計	15 路線	66		63		
拡張 (改良) 計画区 計				15 路線	66		63		

東予地域森林計画書

(平成28年12月変更)

(東予森林計画区)

計画期間 自 平成27年4月 1日
至 平成37年3月31日

第1 計画の対象とする森林の区域

計画の対象とする森林の面積は次表のとおりである。また、その区域については、森林計画図において表示する区域内の民有林とする。森林計画図の閲覧できる場所は目次の最後に記載している。

この計画の対象森林は、森林法第10条の2第1項の「開発行為の許可」、同法第10条の7の2第1項の「森林の土地の所有者となった旨の届出」、及び同法第10条の8第1項の「伐採及び伐採後の造林の届出」の対象となる。（ただし、「開発行為の許可」については保安林及び保安施設地区の区域内の森林並びに海岸法第3条の規定により指定された海岸保全区域内の森林を除く。「伐採及び伐採後の造林の届出」については保安林及び保安施設地区の区域内の森林を除く。）

単位 面積：ha

区 分		面 積	備 考
総 数		74,572	
市 町 別 内 訳	四 国 中 央 市	30,172	
	新 居 浜 市	16,604	
	西 条 市	27,796	

注 原数を四捨五入したものを計上している。

別表2 間伐立木材積その他の伐採立木材積

本計画の計画期間（平成27年度～平成36年度）の伐採立木材積は、次のとおりである。

単位 材積：1,000m³

区 分	総 数			主 伐			間 伐		
	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹
総 数	1,849	1,710	139	491	352	139	1,358	1,358	—
うち 前半5年分	999	932	67	235	168	67	764	764	—

注 原数を四捨五入したものを計上。従って集計値が一致しないものもある。

別表3 間伐面積

単位 面積：h a

区 分	間 伐 面 積
総 数	12,436
うち前半5年分	6,996

注 間伐面積は間伐材積を、109.2m³/ha[※]で換算した値である。

※スギ、ヒノキの4～12齢級における面積当たり蓄積の3割

別表4 人工造林及び天然更新別の造林面積

本計画の計画期間の造林面積は、伐採量（主伐）の動向、過去の造林実績等を勘案して次のとおりである。

単位 面積：h a

区 分	人 工 造 林	天 然 更 新
総 数	935	626
うち前半5年分	453	313

注 原数を四捨五入したものを計上。従って集計値が一致しないものもある。

別表 5 林道の開設及び拡張に関する計画

本計画の計画期間の開設延長、改良箇所等は次のとおりである。

ア 計画区開設延長等

単位 延長：k m

区 分	開 設	拡 張	
		舗 装	改 良 (箇所数)
総 数	37.1	31.5	254

イ 市別開設延長・改良箇所数等

単位 延長：k m

区 分		開 設	拡 張	
			舗 装	改 良 (箇所数)
市別内訳	四 国 中 央 市	21.8	27.5	57
	新 居 浜 市	4.8	1.0	72
	西 条 市	10.5	3.0	125
総 数		37.1	31.5	254

ウ 路線別開設延長・改良箇所数等

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年分	備 考
開設 (新設)	自動車道	林道	四国中央市	金見山	2,100	177	2,100		
〃	〃	〃	〃	法皇	4,000	2,420	4,000	○	
〃	〃	〃	〃	馬瀬	2,000	471	2,000		
〃	〃	〃	〃	猿田3号	1,000	45	1,000		
〃	〃	〃	〃	七々木	1,800	124	1,800		
〃	〃	〃	〃	法皇支	900	18	900	○	
〃	〃	〃	〃	松野	1,400	174	1,400		
〃	〃	〃	〃	岩原瀬	500	192	500		
〃	〃	〃	〃	城師	800	69	800		
〃	〃	〃	〃	横谷	1,600	27	1,600		
〃	〃	〃	〃	杉谷	1,000	142	1,000		
〃	〃	〃	〃	吉野瀬	200	526	200		
〃	〃	〃	〃	金砂	3,000	76	3,000	○	
〃	〃	〃	〃	五良津	1,500	1,799	1,500		
			小計	14 路線	21,800		21,800		
開設 四国中央森林林業振興班管内 計				14 路線	21,800		21,800		
開設 (新設)	自動車道	林道	新居浜市	加茂角野	2,000	1,338	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	大野山黒岩	500	105	500		
〃	〃	〃	〃	長川	500	170	500		
〃	〃	〃	〃	豊後	1,300	362	1,300	○	
〃	〃	〃	〃	保土野	500	116	0	○	新規
			小計	5 路線	4,800		4,300		
開設 (新設)	自動車道	林道	西条市	加茂角野	2,000	1,202	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	切川	1,000	250	1,000		
〃	〃	〃	〃	平松黒代	300	78	300		
〃	〃	〃	〃	今宮	500	125	500		
〃	〃	〃	〃	前田2号	2,000	235	2,000	○	
〃	〃	〃	〃	天川寺龍王山	1,000	45	1,000	○	
〃	〃	〃	〃	白坂黒谷	2,000	3,212	2,000	○	

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年分	備 考
開設 (新設)	自動車道	林道	西条市	大日湯浪	974	218	974		
〃	〃	〃	〃	峰下影	677	696	677	○	
			小計	9 路線	10,451		10,451		
開設 東予地方局森林林業課管内 計				14 路線	15,251		14,751		
開設 計画区 計				28 路線	37,051		36,551		
拡張	舗装	林道	四国中央市	観音谷	1,700		1,700		
〃	〃	〃	〃	藤原下猿田	1,800		1,800	○	
〃	〃	〃	〃	七々木	2,100		2,100		
〃	〃	〃	〃	津根南山	2,000		2,000		
〃	〃	〃	〃	横野谷	1,600		1,600	○	
〃	〃	〃	〃	新宮芋野	3,000		3,000		
〃	〃	〃	〃	表荒	2,300		2,300		
〃	〃	〃	〃	法皇	7,000		7,000	○	
〃	〃	〃	〃	五良津	6,000		6,000		
			小計	9 路線	27,500		27,500		
拡張 (舗装) 四国中央森林林業振興班管内 計				9 路線	27,500		27,500		
拡張	舗装	林道	新居浜市	加茂角野	1,000		1,000	○	
			小計	1 路線	1,000		1,000		
拡張	舗装	林道	西条市	加茂角野	3,000		3,000	○	
			小計	1 路線	3,000		3,000		
拡張 (舗装) 東予地方局森林林業課管内 計				2 路線	4,000		4,000		
拡張 (舗装) 計画区 計				11 路線	31,500		31,500		

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年分	備 考
拡張	改良	林道	四国中央市	東山	1		1		
〃	〃	〃	〃	野田	5		5		
〃	〃	〃	〃	観音谷	1		1		
〃	〃	〃	〃	五良津	40		40		
〃	〃	〃	〃	法皇	10		10	○	
			小計	5 路線	57		57		
拡張 (改良) 四国中央森林林業振興班管内 計				5 路線	57		57		
拡張	改良	林道	新居浜市	加茂角野	20		20	○	
〃	〃	〃	〃	大野山小又	18		18	○	
〃	〃	〃	〃	小河谷	1		1		
〃	〃	〃	〃	頂上西谷	5		5		
〃	〃	〃	〃	長谷	10		10		
〃	〃	〃	〃	石ヶ山丈	4		4	○	
〃	〃	〃	〃	長谷芳谷	9		9		
〃	〃	〃	〃	太田尾大湯	2		2		
〃	〃	〃	〃	大野	3		3		
			小計	9 路線	72		72		

単位 延長:m, 面積:ha

開 設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年分	備 考
拡張	改良	林道	西条市	平野	2		2		
〃	〃	〃	〃	蔭地	3		3		
〃	〃	〃	〃	トビヨセ	5		5	○	
〃	〃	〃	〃	切川	4		4		
〃	〃	〃	〃	扇山	3		3		
〃	〃	〃	〃	沓掛	9		9		
〃	〃	〃	〃	トビヨセ3号	2		2		
〃	〃	〃	〃	平野2号	2		2		
〃	〃	〃	〃	唐子	4		4		
〃	〃	〃	〃	下ワサビ谷	4		4		
〃	〃	〃	〃	東之川	2		2		
〃	〃	〃	〃	西郷	3		3		
〃	〃	〃	〃	保野	5		5	○	
〃	〃	〃	〃	三番成	12		12	○	
〃	〃	〃	〃	前田	7		7	○	
〃	〃	〃	〃	大野山1号	4		4		
〃	〃	〃	〃	黒谷支	2		2		
〃	〃	〃	〃	本谷	4		4		
〃	〃	〃	〃	戸石天ヶ峠	9		9		
〃	〃	〃	〃	折掛石鎚	15		15	○	
〃	〃	〃	〃	老ノ川	5		5		
〃	〃	〃	〃	関屋	14		14		
〃	〃	〃	〃	御所	5		5		
			小計	23 路線	125		125		
拡張（改良） 東予地方局森林林業課管内 計				32 路線	197		197		
拡張（改良） 計画区 計				37 路線	254		254		

今治松山地域森林計画書

(平成28年12月変更)

(今治松山森林計画区)

計画期間 自 平成28年4月 1日
至 平成38年3月31日

第1 計画の対象とする森林の区域

計画の対象とする森林の面積は次表のとおりである。また、その区域については、森林計画図において表示する区域内の民有林とする。森林計画図の閲覧できる場所は目次の最後に記載している。

この計画の対象森林は、森林法第10条の2第1項の「開発行為の許可」、同法第10条の7の2第1項の「森林の土地の所有者となった旨の届出」、及び同法第10条の8第1項の「伐採及び伐採後の造林の届出」の対象となる。（ただし、「開発行為の許可」については保安林及び保安施設地区の区域内の森林並びに海岸法第3条の規定により指定された海岸保全区域内の森林を除く。「伐採及び伐採後の造林の届出」については保安林及び保安施設地区の区域内の森林を除く。）

単位 面積：ha

区 分		面 積	備 考
総 数		74,409	
市 町 別 内 訳	今 治 市	21,200	
	上 島 町	1,445	
	松 山 市	18,675	
	伊 予 市	11,308	
	東 温 市	14,816	
	松 前 町	—	
	砥 部 町	6,965	

注 原数を四捨五入したものを計上している。

別表2 間伐立木材積その他の伐採立木材積
 本計画の計画期間（平成28年度～平成37年度）の伐採立木材積は、次のとおりである。

単位 材積：1,000m³

区 分	総 数			主 伐			間 伐		
	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹
総 数	2,148	1,971	177	442	265	177	1,706	1,706	—
うち 前半5年分	1,183	1,098	85	212	127	85	971	971	—

注 原数を四捨五入したものを計上。従って集計値が一致しないものもある。

別表3 間伐面積

単位 面積：h a

区 分	間 伐 面 積
総 数	15,623
うち前半5年分	8,892

注 間伐面積は間伐材積を、109.2m³/ha[※]で換算した値である。

※スギ、ヒノキの4～12齢級における面積当たり蓄積の3割

別表4 人工造林及び天然更新別の造林面積
 本計画の計画期間の造林面積は、伐採量（主伐）の動向、過去の造林実績等を勘案して次のとおりである。

単位 面積：h a

区 分	人 工 造 林	天 然 更 新
総 数	1,141	1,001
うち前半5年分	556	499

注 原数を四捨五入したものを計上。従って集計値が一致しないものもある。

別表 5 林道の開設及び拡張に関する計画

本計画の計画期間の開設延長、改良箇所等は次のとおりである。

ア 計画区開設延長等

単位 延長：k m

区 分	開 設	拡 張	
		舗 装	改 良 (箇所数)
02_H27今治 総 数	37.2	23.9	113

イ 市別開設延長・改良箇所数等

単位 延長：k m

区 分		開 設	拡 張	
			舗 装	改 良 (箇所数)
市別内訳	今 治 市	14.7	14.8	80
	上 島 町	-	-	6
	松 山 市	7.9	1.1	7
	伊 予 市	5.4	1.6	-
	東 温 市	5.8	4.5	20
	松 前 町	-	-	-
	砥 部 町	3.4	1.9	-
総 数		37.2	23.9	113

ウ 路線別開設延長・改良箇所数等

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 び 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年分	備 考
開設 (新設)	自動車道	林道	今治市	千疋	2,500	159	2,500		
〃	〃	〃	〃	妙見前	1,700	24	1,700	○	
〃	〃	〃	〃	葛谷	1,200	10	1,200	○	
〃	〃	〃	〃	古谷	2,300	137	2,300	○	
〃	〃	〃	〃	陣ヶ森	1,200	74	1,200		
〃	〃	〃	〃	松原谷	4,000	33	4,000		
〃	〃	〃	〃	鋪巻湯の谷	1,100	17	1,100		
〃	〃	〃	〃	原田大嶽	700	10	700		
			小計	8 路線	14,700		14,700		
開設 今治支局森林林業課管内 計				8 路線	14,700		14,700		
開設 (新設)	自動車道	林道	松山市	北谷	500	100	500		
〃	〃	〃	〃	水ヶ峠	1,200	173	1,200	○	
〃	〃	〃	〃	引地山	800	117	800	○	
〃	〃	〃	〃	梅木	1,200	72	1,200	○	
〃	〃	〃	〃	下ノ谷	790	11	790	○	
〃	〃	〃	〃	コヤケ谷	800	69	800	○	
〃	〃	〃	〃	土橋	1,100	111	1,100	○	
〃	〃	〃	〃	冠山	500	66	500		
〃	〃	〃	〃	高為	500	131	500		
〃	〃	〃	〃	カガ谷	500	10	500		
			小計	10 路線	7,890		7,890		
開設 (新設)	自動車道	林道	伊予市	万年鶴崎	5,400	276	5,400	○	
			小計	1 路線	5,400		5,400		
開設 (新設)	自動車道	林道	東温市	麓松瀬川	0	725	5,500		削除
〃	〃	〃	〃	阿歌古谷	0	228	200		削除
〃	〃	〃	〃	北山	0	350	2,600		削除
〃	〃	〃	〃	上林引地山 (松山南山麓)	0	67	1,500		削除
開設 (新設)	自動車道	林道	東温市	湧水花山 (松山南山麓)	0	67	1,500		削除

単位 延長:m, 面積:ha

開 設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年分	備 考
〃	〃	〃	〃	大根本2号	1,000	59	1,000		
〃	〃	〃	〃	則之内	1,800	262	1,800		
〃	〃	〃	〃	郷	0	98	700		削除
〃	〃	〃	〃	割石	1,500	190	1,500		
〃	〃	〃	〃	白猪唐岬 (松山南山麓)	0	151	1,000		削除
〃	〃	〃	〃	川東	0	138	500		削除
〃	〃	〃	〃	大平唐岬 (松山南山麓)	0	1,042	7,500		削除
〃	〃	〃	〃	伊野曾	1,500	324	1,500		
			小計	13 路線	5,800		26,800		
開設 (新設)	自動車道	林道	砥部町	万年鶴崎	3,360	238	3,360	○	
			小計	1 路線	3,360		3,360		
開 設 中予地方局森林林業課管内 計				25 路線	22,450		43,450		
開 設 計画区 計				33 路線	37,150		58,150		

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 び 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年分	備 考
拡張	舗装	林道	今治市	五葉本谷	2,473		2,473	○	
〃	〃	〃	〃	松原谷	2,942		2,942	○	
〃	〃	〃	〃	五葉谷	3,114		3,114	○	
〃	〃	〃	〃	窓の峠	2,682		2,682	○	
〃	〃	〃	〃	千疋	3,609		3,609	○	
			小計	5 路線	14,820		14,820		
拡張(舗装) 今治支局森林林業課管内 計				5 路線	14,820		14,820		
拡張	舗装	林道	松山市	潮見尾股	1,050		1,050	○	
			小計	1 路線	1,050		1,050		
拡張	舗装	林道	伊予市	小中村	<u>1,628</u>		1,423	○	事業計画の見直し
			小計	1 路線	<u>1,628</u>		1,423		
拡張	舗装	林道	東温市	則之内	3,500		3,500		
〃	〃	〃	〃	白猪唐岬	<u>0</u>		<u>1,400</u>		削除
〃	〃	〃	〃	大根本2号	1,000		1,000		
			小計	3 路線	<u>4,500</u>		<u>5,900</u>		
拡張	舗装	林道	砥部町	障子山	1,909		1,909	○	
			小計	1 路線	1,909		1,909		
拡張 (舗装) 中予地方局森林林業課管内 計				6 路線	<u>9,087</u>		<u>10,282</u>		
拡張 (舗装) 計画区 計				11 路線	<u>23,907</u>		<u>25,102</u>		

単位 延長:m, 面積:ha

開設／ 拡張	種 類	区分	位 置	路線名	延 長 及 箇所数	利用区域 面積	変更前 の計画	うち 前半5年分	備 考
拡張	改良	林道	今治市	五葉本谷	8		8	○	
〃	〃	〃	〃	木地川	6		6	○	
〃	〃	〃	〃	鋪巻谷	9		9	○	
〃	〃	〃	〃	松原谷	10		10	○	
〃	〃	〃	〃	五葉谷	11		11	○	
〃	〃	〃	〃	ヨコグラ	6		6	○	
〃	〃	〃	〃	古谷小鴨部	8		8	○	
〃	〃	〃	〃	カケ谷	7		7	○	
〃	〃	〃	〃	柱ヶ谷	5		5	○	
〃	〃	〃	〃	志津見支	10		10		
			小計	10 路線	80		80		
拡張	改良	林道	上島町	三石	6		6	○	
			小計	1 路線	6		6		
拡張（改良） 今治支局森林林業課管内 計				11 路線	86		86		
拡張	改良	林道	松山市	猪木2号	1		0	○	新規
〃	〃	〃	〃	大栗谷	6		0	○	新規
			小計	2 路線	7		0		
拡張	改良	林道	東温市	上林河之内	8		10	○	事業計画の見直し
〃	〃	〃	〃	梅ヶ谷永子	8		10	○	事業計画の見直し
〃	〃	〃	〃	九騎	4		0	○	新規
			小計	3 路線	20		20		
拡張（改良） 中予地方局森林林業課管内 計				5 路線	27		20		
拡張（改良） 計画区 計				16 路線	113		106		

別表 7 治山事業の数量

森林の所在		治山事業施行地区数		主　　な　　工　　種	単位	地区
市　町	旧名称		前半5ヵ年の 計画地区数		備　考	
今治市	今治市	35	2	溪間工		
	朝倉村		6	溪間工・森林整備		
	玉川町		4	溪間工・山腹工・森林整備		
	波方町		1	山腹工		
	宮窪町		1	森林整備		
	伯方町		1	溪間工		
	大三島町		1	森林整備		
	上浦町		1	溪間工・山腹工		
小　計			17			
上島町	岩城村	4	1	森林整備		
	生名村		1	森林整備・溪間工		
小　計			2			
松山市	松山市	26	3	溪間工・山腹工・森林整備		
	北条市		5	溪間工・山腹工・森林整備		
	中島町		8	溪間工・山腹工		
小　計			16			
伊予市	伊予市	9	2	溪間工・山腹工		
	中山町		1	山腹工		
	双海町		1	溪間工・山腹工		
小　計			4			
東温市	重信町	25	6	溪間工・山腹工・森林整備		
	川内町		5	溪間工・山腹工・森林整備		
小　計			11			
砥部町	砥部町	8	1	溪間工・山腹工・森林整備		
	広田村		3	溪間工・山腹工・森林整備		
小　計			4			
合　　計		107	54			